

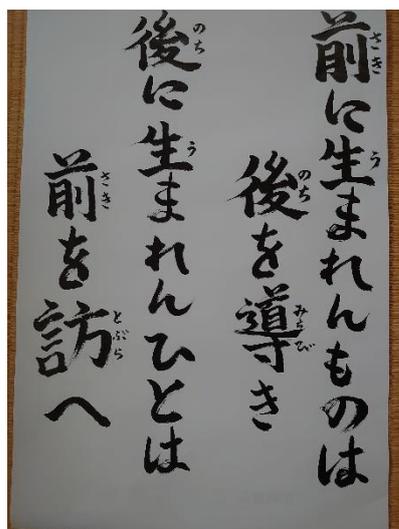
慶念寺々報

# つなぐがい

## 慶念寺の掲示板

慶念寺の掲示板の言葉。ブログをご覧の方は、毎月解説を書いておりますので、ご覧いただいているかと存じます。

しかし、インターネットをなさらない方もいらっしゃると思いますので、毎月の寺報にも慶念寺の掲示板の言葉について書いております。今回は第十一弾です。



「前に生まれんものは後を導き、後に生まれんものは前を訪へ」

これは親鸞聖人が『教行信証』の最後に引用した、道綽禅師の『安樂集』の一文です。毎年お盆の時期になると、得度して（お坊さんになって）最初のお盆のお参りを思い出します。暑さと緊張でクラクラしていた私

は、とあるお家でお経本のページが汗でくっついて飛んでいることに気づかず、ページを飛ばしてお勤めをしてしまいました。気づいた私が「すみません。もう一回やっ

てもいいですか？」と尋ねる



と、「お願いします」とのお返事。その時一緒に参りをしていたのは、そのうちのおばあちゃん。ニコニコしながら一緒に参りをやり直してくれました。

それから、そのおうちに参りをするたびに、おばあちゃんと当時のことを思い出してはお話をしていました。きつとおばあちゃんも、その姿をもって「阿弥陀さまも親鸞聖人も、仏さまとなったご先祖さまたちもお経を間違えたくらいで怒ったりしない」ということを私に伝えてくれたのだと思います。

そのおばあちゃんも、数年前にお浄土へと参られました。きつと今ごろ仏さまとして私たちのことを見守り、導いてくださることと思います。



おばあちゃんその姿から、私がお参りの時には笑顔が欠かさないようにしています。そしてまた、お経本をもってご一緒にお勤めをするときは「間違えたくないんです。声に出して一緒に聞くことが大切なんですよ」とお声がけをさせていただいています。

今年のお盆は、先立っていった方の生前中のお姿を思うとともに、今は仏さまとなって今まさに私の手が合わさるよう「なんまんだぶ」と出るように、阿弥陀さまや親鸞聖人と一緒に、はたらいてくださっていることを思

いながら参りいただければと思います。

お盆の時に私たちが「お参りしよう」と思いうのは、阿弥陀さまや先立っていった方々が「どうか仏法を聞いておくれ」とはたらき、導いてくださっているからです。私が思うのが先じゃなく、仏さまの思いが届いているから私の心が動くんです。



お盆の季節、そのことを改めて味わわせていただこうと今月の掲示を「前に生まれんものは後を導き、後に生まれんひとは前を訪へ」にいたしました。

## 本願寺出版社に「お盆」にて法話を執筆いたしました！



今年の2月に、本山へ布教に行った後に、本山から電話がありました。「何かやらかしてしまっただろうか？」と、ドキドキしたのですが、本山の出版社である本願寺出版社より、リーフレット「お盆」原稿執筆の依頼でした。毎年購入していた書籍に自

分の書いた法話が掲載されるのは、なんともむずかしい思いがいたしますがお寺を一から作っていく都市開教ならではの体験や、私がつどものころの祖母とのやり取りなどから、阿弥陀さまのおはたらきを味わわせていただいております。大先輩と一緒に名前が並べられ大変恐縮しております。

もうお渡しした方もいらっしゃいますが、あらためて、この度の寺報と同封しておりますので、ぜひご一読ください。

# 今年も孟蘭盆会を動修いたしました



今年も、登戸駅近くの「家族葬ホール」の「ぼりと」をお借りして孟蘭盆会（お盆の法要）をお勤めいたしました。

午前・午後ともに多くの方にお参りをいただき、とても嬉しく思っております。また、会館の方も協力して下さり、飾っていたお花は、法要終了後に皆様にお土産としてお持ち帰りいただきました。お参りくださった方、有難うございます。

この度の法要は、後日オンラインにて配信予定ですが、今年のお盆は慌しく、公開の目途が立っておりません。また寺報にてお知らせいたします。

## 発送作業手伝いのお願い

来月も、寺報の発送作業のお手伝いをしていただける方を募集いたします。

### 慶念寺寺報案内発送作業

日時：令和四年八月二十八日（日）  
十四時から

場所：慶念寺本堂

内容：寺報等の封筒詰め作業



なるべく短時間で終わる予定でおりますので、お手伝いいただける方は、電話やメールなどでご連絡ください。ご連絡、心よりお待ちしております。終了後、ご希望の方は駅までお送りいたします。お話しながら楽しく作業しましょう。ご連絡お待ちしております！

## 仏事について何かあったらまずお寺へ

ご法事に際しても、お葬儀に際しても、事前に日程を決めてからご連絡を頂くと、対応しかねる場合がございます。日程調整の上、予定を決めていきましょう。その際に疑問や質問がございましたら、遠慮なくお尋ねください。会場や葬儀社探しのお手伝いも致します。

## ご法事について

最近ご法事で皆様が悩まれるのが場所の問題です。慶念寺では、お寺だけでなくご自宅でのご法事や、感染拡大防止のための暫定的な処置として、オンラインを利用してのご法事も行っております。お気軽にご相談ください。また、お布施に関しての質問等もお電話にてお尋ねいただきましたら、お答えいたしますので、こちらも遠慮なくお尋ねください。

## お手紙下さい

おうちにあまつている便せんやハガキ、切手などがありますしたら、是非慶念寺にお手紙をください。住職や坊主がお返事をいたします。最近では、お手紙をいただくことも増え、本当に嬉しく思っております。日常の事、ご相談などなど。是非お寄せ下さい。

## 今回の法話会は

**八月二十一日（日） 十四時から慶念寺本堂にて**

定例法話会を行います。皆様の御参り、心よりお待ちしております。

## 編集後記

記事の中には書けませんでした。八月も公開講座を予定しております。是非そちらもご参加ください。先日の事、神奈川県庁に行ってきました。何をしに行ったかと申しますと、例年提出している書類についてのヒアリングです。慶念寺の宗教法人取得に向けて、着実に準備を進めております。話が順調に進めばいづれ設立総会を開催いたしますので、その際に案内があった方は、万障お繰り合わせの上ご参加いただきたく存じます。ともあれ、まだいつになるかはわかりませんが。。。

しかし、色々行事を再開しておりますが、いつも感染者数とにらめっこ。まだ再開したいけど出来ないことが沢山あります。再開の際にはぜひ皆様にご協力賜れればと思います！



浄土真宗本願寺派 築地本願寺

川崎多摩布教所 慶念寺

〒214-0012  
川崎市多摩区中野島 4-24-2-5  
電話：044-819-5482  
FAX：044-819-5538  
Email：mail@kyounenji.com

ホームページ URL  
<https://kyounenji.com/>



慶念寺ホームページ QR コード